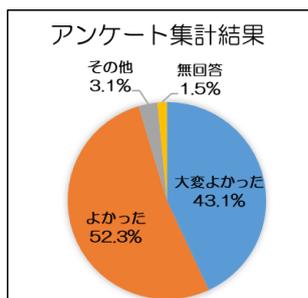


令和3年度 保幼小連携講座 幼稚園教育について学ぼう

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児期において育みたい資質・能力（3つの柱）及び「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿（10の姿）」を保幼小職員で共有し、育ちと学びの連続性について考え合う。</li> <li>・ 幼稚園の保育を参観し、幼稚園教育について学ぶ。</li> <li>・ 乳幼児期から学童期への子どもの発達のプロセスを具体的な姿を通して知る。</li> <li>・ 幼児教育について理解し合い、保幼小連携について考え合う。</li> </ul>
日時・場所	令和3年10月29日（金）15：00～16：30 オンライン開催 アソカ北幼稚園
対象	乳幼児教育・保育施設職員、小学校教職員
内容	1. 公開保育（5歳児）＊写真を通して 2. 協議 3. まとめ
まとめ	学校教育課 主査 藤原謙司 先生

参加者（合計 87 名）			
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校
27	5	44	11



【感想】

- ・ 保幼小連携の大切さを改めてそれぞれの立場で話し合うことでよい学びとなりました。
- ・ グループ協議で色々な視点からの子どもの気持ちや保育者の配慮などを知ることができました。年長の担任をしているので小学校での生活に繋げていけるよう今後もサポートしていきたいと思います。
- ・ 幼児期の体験が、どう小学校での生活につながっていくのか、またどのように引きついていくのかについて、改めて園内で話しあい、深めていきたいと思いました。
- ・ やはり、幼稚園、保育園の先生方とたくさん話し合いができることで、考えが広がり、小学校での取組にいかしていけると感じました。
- ・ 幼稚園、（保育園）との接続をするために、このような意見交換の場や、研究協議の場がとても大切だと感じました。

